

稲龍会（商学部卒業生稲門会）講演会のお知らせ

商学部卒業生で組織する稲龍会では、毎年５月に各界で活躍する著名人をお招きして、講演会を開催しています。今回は、公益財団法人大宅壮一文庫理事長であり、評論家としても第一線で活躍中の大宅映子氏をお招きして、「みんな違っていい～もっと個の確立を」と題して講演いただきます。また、講演会終了後に学生と稲龍会会員との交流会も開催します。実業界で活躍中の先輩方と接することのできる絶好の機会ですので、是非ご参加ください。

【講演会】

日時 2018年5月29日（火）18:15～19:15

場所 11号館9階 913教室（予定）

テーマ 「みんな違っていい～もっと個の確立を」

講師 評論家・公益財団法人大宅壮一文庫理事長 大宅 映子（おおや えいこ）氏

【交流会】早稲田大学商学同攻会との共催 **参加費無料**

日時 2018年5月29日（火）19:30～

場所 11号館4階 大会議室（予定）

※実業界で活躍中の稲龍会会員との親睦を深める場として提供いたします（軽食の用意あり）。

【申込み方法】

My WASEDA の「申請フォーム」からお申し込みください。

スマートフォンをお持ちの方は、右のQRコードからもお申し込みいただけます。

スマートフォンはこちらから



<講師プロフィール>



©ホリプロ

おおや えいこ
大宅 映子氏

1941年東京生まれ。1963年、国際基督教大学卒業後、PR会社勤務を経て、1969年に㈱日本インフォメーション・システムズ（NIS）を設立。代表取締役社長を務める（現在は大宅映子事務所に吸収合併）。

NISでの、企業や団体の文化イベントの企画プロデュースのかたわら、1978年から始めたマスコミ活動では、国際問題・国内政治経済から食文化・子育てまで守備範囲広く活躍し、大所高所からの視野と同時に個人の立場で発言する切れ味のよいコメントが好評である。

これまで多くの審議会の委員を務めてきたが、その範囲は、「行政改革委員会」、「警察刷新会議」、「税制調査会」、「道路関係四公団民営化推進委員会」など広範に及んだ。

ジョンソン株式会社社外取締役、株式会社資生堂社外監査役、株式会社高島屋社外取締役を務め、現在は株式会社西武ホールディングス社外取締役。

また、2014年からは日本年金機構非常勤理事。2017年から東京都情報公開・個人情報保護審議会委員に就任。

財団役員としてはイオン環境財団、日本国際問題研究所、三宅一生デザイン文化財団、国際基督教大学、資生堂社会福祉事業財団などの評議員も務める。

マスコミにおける現在のレギュラーは、TBS系ラジオ「大宅映子の辛口コラム」（土曜日）、TBS TV「サンデーモーニング」。

<稲龍会について>

早稲田大学商学部卒業生で、会社の役員および役職経験者の方を中心に、1988年に作られた任意団体です（名誉会長：故 竹下 登 元内閣総理大臣）。会員相互の親睦を厚くし、啓発向上を図るとともに、会員と早稲田大学との関係を密にし、早稲田大学商学部の発展を期することを目的としています。